

## 「第11次下諏訪町交通安全計画（案）」に対するご意見の内容と町の考え方

### ■パブリックコメント募集結果

○募集期間：令和3年12月30日（木）～令和4年2月1日（火）

○提出人数：5人（持参0人、郵送0人、FAX3人、メール2人）

○意見総数：5件

### ■パブリックコメント一覧

No.	ページ	項目	意見の概要	町の考え方
1	4	1章3節2項 (ア)	安全・安心な歩行空間の「確保」とありますが、多くの道路で「白線」が薄くなっていたり、消えている状況を目にします。安全・安心な歩行空間の「確保」のみならず、「維持」にも努めるべきだと思います。	ご意見を受けて、4P「(2)歩行者及び自転車の安全確保」の「適切な管理」、「安全・安心な歩行空間の確保」という記述を「適切な維持管理」、「安全・安心な歩行空間の維持・確保」に修正させていただきます。
2	6	1章4節1項 (ウ)	バリアフリー化などによる歩行空間等の整備において冬季の除雪・融雪について触られています。大事な点だと思いますが、車にとっての安心・安全の確保の観点からも、幹線道路の除雪・融雪は必要不可欠だと考えます。同6Pの「(2)幹線道路における交通安全対策の推進」に、項目の一つとして追記したらどうでしょうか。	ご意見を受けて、6P「(2)幹線道路における交通安全対策の推進」の中に「オ 幹線道路における除雪・消融雪施設等の整備」という項目を追加し、「冬期における車両の安心・安全な通行を目標に、除雪の充実や消融雪施設等の整備を推進します。」の記述を追記させていただきます。
3	17	1章7節	町の「交通災害共済」も、交通事故被害者支援対策の一つなのではないでしょうか。加入促進を18P「(2)交通事故被害者支援の充実強化」に加えても良いと考えます。	ご意見を受けて、18P「(2)交通事故被害者支援の充実強化」の中に「ウ 下諏訪町交通災害共済への加入促進」という項目を追加し、「万が一交通事故に合ったとき、お見舞金を支給する助け合い制度への加入を促進します。」の記述を追記させていただきます。
4			子供の安全確保、通学路の歩道整備については最優先で進めて頂きたいです。 また、通学路になっている生活道路について横断歩道、歩道が整備できない箇所について、すぐに対応できないということであれば、ゾーン30の区間を増やすことから進めても良いと思います。	第11次下諏訪町交通安全計画に記載した施策を推進していく中で、ゾーン30の有効性やその他の効果的な安全対策も警察と検証し、その箇所に適した効果的な交通安全対策を推進してまいります。
5			保育園、小学校、中学校の保護者の意見を積極的に取り入れてもらうために、危険箇所などの情報を簡単に投稿できればよいと思います。	現在、保育園、小学校、中学校の保護者から挙げられた危険箇所の吸い出しは、通学路点検等で行っております。 より多くの意見を取り入れるため、学校関係者、保護者会等の意見を伺いながら検討してまいります。